

## OMIC Food Safety Newsletter No. 525 March 12, 2021

日本の食品安全情報をタイムリーに日本語とタイ語で解説するニュースレターです。

### ★ 今週のトピックス (日本の厚生労働省からの情報)

#### 1. 最近の検査命令における実施項目 (2021年2月下旬)

通知	対象食品 (含加工食品)	検査項目	区分	備考、参照 URL
2/26	インド産メボウキの種子 (バジルシード)	総アフラトキシン	強化	<a href="https://www.mhlw.go.jp/content/11135200/000745520.pdf">https://www.mhlw.go.jp/content/11135200/000745520.pdf</a> 基準値 10 µg/kg - ppb
2/26	ベトナム産にんじん	ヘキサコナゾール	強化	<a href="https://www.mhlw.go.jp/content/11135200/000745520.pdf">https://www.mhlw.go.jp/content/11135200/000745520.pdf</a> 基準値 0.01mg/kg - ppm

#### 2. モニタリング検査の追加(違反による強化または検査命令解除による引下げ: 検査頻度 30%)

(2021年2月下旬)

通知	対象食品 (含加工食品)	検査項目	区分	備考、参照 URL
2/26	台湾産養殖鰻	レバミゾール	強化	<a href="https://www.mhlw.go.jp/content/11135200/000745711.pdf">https://www.mhlw.go.jp/content/11135200/000745711.pdf</a> 基準値 0.01 mg/kg - ppm
2/26	中国産にら	クロルフェナピル	強化	<a href="https://www.mhlw.go.jp/content/11135200/000745711.pdf">https://www.mhlw.go.jp/content/11135200/000745711.pdf</a> 基準値 0.01 mg/kg - ppm
2/26	中国産えだまめ	ジフェノコナゾール	強化	<a href="https://www.mhlw.go.jp/content/11135200/000745711.pdf">https://www.mhlw.go.jp/content/11135200/000745711.pdf</a> 基準値 0.01 mg/kg - ppm
2/26	ベトナム産きび	臭素	強化	<a href="https://www.mhlw.go.jp/content/11135200/000745711.pdf">https://www.mhlw.go.jp/content/11135200/000745711.pdf</a> 基準値 50 mg/kg - ppm
2/26	ベトナム産バナナ	ペルメトリン	強化	<a href="https://www.mhlw.go.jp/content/11135200/000745711.pdf">https://www.mhlw.go.jp/content/11135200/000745711.pdf</a> 基準値 0.01 mg/kg - ppm

### ★ RASFF マンスリーレポート

#### EUにおけるタイ産食品の違反情報

(2021年2月中旬~3月上旬)

日付	届出国	届出理由	通知タイプ
2/19	ドイツ	オリーブオイル漬けチルドマグロ切り身よりヒスタミンの検出 (974 mg/kg - ppm)	Information for attention
3/1	ドイツ	ツナ缶詰からヒスタミンの検出 (1,071 mg/kg - ppm)	Border rejection

### ★ 食品に関する統一された包装前面表示と強調表示の制限に向けた科学的助言

EUの”Farm to Fork Strategy(農場から食卓まで戦略)”の活動計画に従って、欧州委員会は2022年末までに包装前面の統一した栄養義務表示や塩・糖類・脂肪を多く含む食品の販売促進を制限するための栄養プロフィール設定の提案を行う予定としています。欧州食品安全機関(EFSA)は、その欧州委員会の活動を支援するための科学的意見を2022年3月までに提出するよう要請されました。現在EU諸国では、消費者が情報に基づいて食品を選択できるよう、食品製品包装の前面に栄養表示がなされています。例えば、その製品の1食分に含まれる脂肪・砂糖・塩の量(g)とそれら成分の一日の推奨量や目安量に対する割合(%)、あるいはその製品が栄養的に望ましいかどうかのランク付け(例:A優~E劣の5段階)が一目でわかるようになっています。しかし、表示される記載内容やデザインが国それぞれで多様なことから、これから2年かけて、EUで統一するための作業が行われます。

EFSA's scientific advice to inform harmonised front-of-pack labelling and restriction of claims on foods:

<https://www.efsa.europa.eu/en/news/efsas-scientific-advice-inform-harmonised-front-pack-labelling-and-restriction>

※次号のOMIC Food Safety Newsletter No. 526の発行は、2021年3月26日とさせていただきます。

発行者: 海外貨物検査株式会社 バンコク支店 <http://omicbangkok.com/>

問合せ: (タイ語) [kongsak@omicnet.com](mailto:kongsak@omicnet.com) (日本語) [lab.th@omicnet.com](mailto:lab.th@omicnet.com)

ニュースレターバックナンバー: (タイ語) <http://omicbangkok.com/th/downloads>

(日本語) <http://omicbangkok.com/en/downloads>

食の安全ウェブサイト: (日本語) <http://www.omicfoodsafety.com/>